

# 発刊によせて



高崎市長 富岡 賢治

この度、城山町が誕生40年を迎えられ、ここに記念誌が発刊されますことを心からお祝い申し上げます。

城山町は誕生以来40年間、着実な発展を続けてこられました。これもひとえに、歴代区長さんをはじめ町内会の皆様のたゆみないご努力と力強い団結力の賜物であり、深く敬意を表する次第です。

さて、本市では現在、「人・もの・情報」を集積させ、ビジネスを盛んにし、その力を背景に福祉や子育て、文化、スポーツなどのあらゆる分野で活性化を図ろうと、様々な事業を積極的に推進しています。「高崎芸術劇場」や「高崎アリーナ」では、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、スポーツ大会や文化事業の企画、誘致活動を実施し、街にさらなる賑わいをもたらすよう取り組んでいるところです。

また、長引くコロナ禍の中、一日も早く安心と賑わいのある日常を取り戻すため、ワクチン接種の機会を幅広く設けるとともに、「高崎市おでかけ食事券」や「子育て世帯への臨時特別クーポン券」の発行などによって、市内経済の下支えを図ってまいりました。

本市のまちづくりには、市民が中心的な役割を担うという伝統と精神が息づいています。城山町においても、住民の皆様が主体となって行っている活動や行事が数多くあり、本市としても大変心強い限りです。特に「城山まつり」は神輿や盆踊り、花火大会など、住民の皆様が楽しみながら、交流を図ることができる場であり、地域のつながりを発展させている城山町を象徴する行事ではないかと考えております。

城山町町内会の皆様には、少子高齢化という時代の流れのなかにおいても、地域のつながりを大切にし、より一層魅力あふれる町にして頂くとともに、本市のまちづくりに、引き続きお力添えをお願い申し上げます。

結びに、城山町の益々のご発展と地域の皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。